

令和4年度 土浦協同病院附属看護専門学校 学校評価総括(自己点検・学校関係者評価)

1. 学校評価の目的

学校活動全般について自己点検・自己評価を行い、その結果に基づいて自己改革を行うとともに、教育の質の向上を図り、学校の設置目的を達成するために行う。

2. 定義

「自己評価」とは学校教育法の定めにより、本校職員が自ら学校の状況について評価を行うことをいう。

「学校関係者評価」とは、同法より「自己評価」の結果を看護学校運営会議において外部委員及び学校関係者において、審議・決定された評価をいう。

3. 教育目的

看護師として必要な知識及び技術を教授し、農協理念に基づき社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

4. 本年度の重点課題

- 1) 有能な看護師養成をはかるための学生確保と育成
- 2) 専門職業人としての基礎看護技術の修得と倫理に基づいた態度育成
- 3) 教員の確保と資質向上を図る研修整備
- 4) 看護師国家試験合格率100%の継続に向けた対策の強化
- 5) 新カリキュラムの実際と評価

5. 評価日及び評価者

自己点検： 教職員全員 令和5年3月15日実施

学校関係者評価： 学校関係者 令和5年9月27日実施

茨城県厚生農業協同組合連合会	理事長	長谷川博史
同	副理事長	渡邊宗章
同	副理事長	河内敏行
同	理事	神藤貴道
同	看護統轄管理部長	関根洋子
同	看護人材担当部長	鳥畑好江
同	看護統轄管理部副部長	深澤千映子
同	看護統轄管理部副部長	山本順子
同	看護統轄管理部審査役	中村和幸
総合病院土浦協同病院	副院長兼看護部長	宮本佳代子

(*敬称略)

6. 評価項目と達成状況

評価基準 3:よく当てはまる 2:大体当てはまる 1:当てはまらない

項目	自己点検	学校関係者評価・意見	
1) 教育理念・教育目標	3	3	
2) 教育目標	2	2	継続教育の文言を追記のこと。
3) 教育課程経営	3	3	
4) 教授・学習・評価過程	3	3	
5) 経営・管理過程	2	2	予算計画の共有、学習会の実施に取り組むこと。
6) 入学	3	3	入学者未達に対する対策を早急に取り組んでいる。
7) 卒業・就職・進学	3	2	新卒の退職数名あり。就職先との情報交換や卒業後のフォロー継続を。
8) 地域社会・国際交流	2	2	施設利用可能な対象や時間を提示のこと。
9) 研究	2	2	研究発表の公表をしてはどうか。
10) その他			

*自己点検の評価内容と結果は別欄に記載

7. 評価まとめ・今後の課題

自己点検と学校関係者評価はほぼ合致しており、以下の課題に取り組む。

- 1) 教育理念、2) 教育目標、3) 教育課程、4) 教授、7) 卒業・就職について
・課題達成にて評価しながら維持に努める。
- 5) 経営・管理過程
・今後の学校運営を考慮した予算計画を事務部と教務部の共有のもと立案していく。
- 6) 入学
・入学者未達より選抜方法の変更。評価しさらなる具体策を検討していく。
- 8) 地域社会・国際交流
・感染予防対策に努めながら、地域交流・ボランティア活動を計画実施していく。
- 9) 研究
・学会、研修、講習会の案内や参加支援を促し、伝達講習、授業参観など成果を活かすしくみづくりが必要。